

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（3月分）

留学先大学：ナポリ東洋大学

Buonasera!(こんにちは!)先月分では、滞在3日ということもあり出発前の準備などについて書いてきましたが、今月の報告書では、ナポリについて主に書いていこうと思います。本当は、授業について書いていこうと思ってましたが、イタリア語のコースがまだ開講されていないため、来月に回そうと思います。



↑エラスムスという、ヨーロッパの学生団体が企画するナポリツアーに参加して、ナポリの景色を一望できる場所にきました。

<ナポリって?>

ナポリはイタリアの南部にある、ローマ、ミラノに次ぐ第三の都市と言われている。首都であるローマから特急電車で約1時間のところにあります。ナポリで有名なものといえば…。残念ながらナポリタンではありません。ナポリタンは日本で作られたものなので、ナポリには絶対にはありません(笑)それは置いておいて、ナポリで有名なものは、ナポリピザ、そして治安の悪さではないでしょうか(笑)住んでみればわかりますが、今の所、まだ危険な目に遭っていないので、気をつけていれば問題はないと思います。あとピザは本当に絶品です。ふわふわカリカリの耳に、トロツとしたチーズ…。報告書を書きながら食べたくなります…。ナポリの観光スポットとしては、青の洞窟、火山の噴火で埋もれてしまったポンペイ遺跡、アマルフィー海岸などが有名です。まだどこにも行っていませんので、天気が良くなったら行こうと思います!

<なぜナポリ?>

他のみんなは、これが勉強したいから!という理由で大学を決めていましたが、私はそうではありません。この留学を通しての目的が3つあるのですが、その3つに当てはまるどころがナポリだと思い、選びました。1つ目は、日本人があまりいない環境で、1人暮らしを通して、自立すること。2つ目が、英語があまり通じないと言われていたところで、自分のコミュニケーション能力を向上させること。そして3つ目が、将来観光に携わる仕事がしたいと思っていて、観光都市であるナポリで生活することで、いろいろ学びたいなと思って選びました。また、イタリアから観光が盛んであるヨーロッパ各国は簡単に行けるので、観光を目で学ぶにはちょうどいいと思いま

した。

<ナポリでの生活>

治安悪いよ、気をつけて！とどのウェブサイトにも書いてありましたが、そこまでではないです。気をつけていれば、スリに遭うこともないし、大丈夫です。もちろん、夜は出歩かないようにしていますし、出歩いたとしたら絶対に男の人に送ってもらうようにしています。服装も気をつけようと思い、地味なものを持ってきましたが、イ



タリア人は、みんな冬はダークカラーを着るため、青色の上着を持ってきた私は、目立つのか、中国人！と声をかけられたりする毎日です。

治安や金曜、土曜の夜は、クラブなどで、夜遅くまで踊るところ以外、日本とあまり変わりません。福井民にとって大事なエルパみたいなものはないので、少し大変ですが（笑）

↑ 2時くらいまで踊ります（笑）

野菜や果物は日本よりも安く、量り売りが普通です。お菓子類は日本に比べて種類が少ないし、少し高いです。

そして福井とは違い、ナポリは徒歩で基本どこへでもいけます。福井も運転が荒いとされていますが、比べものにならないくらい、ナポリは危ないです。歩行者は信号無視が当たり前です。しかし、なぜか赤で渡っても車が止まってくれます。

<家について>

ナポリ東洋大学には寮がありますが、現地の生徒に聞いた所、夜街灯のない所を通らなくてはいけなかったりするみたいで、学校近くのアパートを借りた方がいいと言われました。私は、スペイン人が3人、スロバキア人が1人の5人で生活しています。スペイン人の男の子たちは、ルームメイトですが、私たちは一人ずつ部屋があるので、たまにキッチンでご飯を食べたりする程度です。家賃は光熱費や水道代、Wi-Fiを含めて350ユーロ（だいたい45000円くらい）で、かなり広い部屋に住んでいます。



↑ 1度みんなでパスタを作って食べました。

<次回は…>

来月分の報告書では、授業について、そしてイースターについて書こうと思います！